

令和6年度 第4回 近畿中部防衛局入札監視委員会審議概要

近畿中部防衛局

開催日及び場所	令和7年3月11日(火) 大阪合同庁舎第2号館 4階 共用会議室 I
委員	小原 正敏 (弁護士) 北岡 慎太郎 (公認会計士) 奥 和義 (元大学教授) 山本 貴士 (大学院教授) 笠原 宏 (大学教授)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和6年1月1日～令和6年12月31日 (近畿中部防衛局・東海防衛支局は、令和6年10月1日～12月31日)
審議対象件数	近畿中部防衛局管内の航空自衛隊 78件 近畿中部防衛局 39件 東海防衛支局 1件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		8件	(審議概要)
建設工事	一般競争	4件	入札等の状況について
	一般競争(政府調達協定対象外)	2件	
	公募型指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		2件	
意見・質問		回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【抽出案件】 【第6航空団】 ○一般競争 【#528外壁等補修工事】 1者応札の理由は何か。 本工事の難易度は高いのか。 過去に本工事と同種工事の実績はあるのか。 【第1輸送航空隊】 ○一般競争 【小牧(6)教育講堂等衛生設備等補修工事】	競争参加資格申請書が提出された3者のうち2者が他の工事を受注したことから技術者の配置が困難となり辞退したためである。 工事内容は特殊なものではない。 過去5年間においては同種工事はない。	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>高落札率となった理由は何か。</p> <p>部分毎で複数者のうち最も安価な価格を採用し、積み上げる方法ではなく総価なのか。</p> <p>【第1輸送航空隊】 ○一般競争 [小牧(6)高圧受電設備更新工事]</p> <p>予定価格について、業者に価格調査した結果と部隊での積算を比較した結果、総合価格の最も安い業者の調査価格を採用したのか。</p> <p>部隊での積算はどのように行うのか。</p> <p>市場調査価格において、業者間での価格差がある理由は何が考えられるのか。</p> <p>【第2補給処】 ○一般競争 [照明器具更新工事]</p> <p>予定価格はどのように算定されたのか。</p>	<p>予定価格については、入札に参加する業者に価格調査をするとともに、部隊においても積算を行い、双方を比較した上で総価が最も安価なものを予定価格として採用しており、結果として落札者となった業者の積算価格を採用していることからだと思料する。</p> <p>会社によって得意もしくはそうでない分野があることから、部分毎に最安価格を採用した場合は適正な価格ではないと考えることから、当部隊においては総価を採用している。</p> <p>貴意のとおり。</p> <p>国土交通省の公共建築工事積算基準に基づいて部隊積算を実施している。</p> <p>主として材料費において価格差が顕著であることから、業者における在庫状況等が影響していると考えられる。</p> <p>予定価格は公共工事積算基準に基づいて算出しているが、材料や工賃等について物価誌等に記載のないものは業者からの市場調査価格を採用し算出している。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>応札者10者のうち9者が低入札価格調査基準額以下の価格で応札をしているが、予定価格算定方法を見直す予定はあるか。</p> <p>本工事における技術者の配置について問題はないのか。</p> <p>【近畿中部防衛局】 ○建設工事 一般競争（政府調達協定対象外） [小松（6）仮設建物工事（その1）]</p> <p>高落札率となった理由は何か。</p> <p>技術提案評価型総合評価方式における技術提案の評価はどのように行ったのか。</p> <p>○建設工事 一般競争（政府調達協定対象外） [小牧（6）消音施設新設工事]</p> <p>1者応札となった理由は何か。</p>	<p>考えていない。安価となった要因の大半が材料費の削減によるものであるため割引率を使う事も考えられるが、照明装置の交換を行う工事の中でも施工場所によって材料費と労務費の比率が一定ではなく、定量的な割引率の算定が困難である。</p> <p>対象業者の手持ち工事を確認したところ問題ないと判断した。</p> <p>本工事では、仮設プレハブを設置することからプレハブメーカーから見積を徴収し、予定価格を算定したためと史料する。</p> <p>提出された技術提案書について、担当課の5名で最高点、最低点を除いた評価点による平均を採用し、競争参加資格等審査委員会に諮り審議いただいたものである。</p> <p>本工事はヘリコプターのエンジンを試験する消音施設の新設工事である。応札者はヘリのエンジン製造業者でもあり、エンジン音に関するデータを有していることから、そのデータを活用することで経費を削減し建設出来ることが可能と考えられる。他者の場合、エンジン音に関するデータを最初から計測しなければならぬことから1者応札となったものと思料する。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○建設コンサルタント業務等 一般競争（政府調達協定対象） [宇治（6）庁舎新設等建築設計]</p> <p>低落札率であったが予定価格はどのように算定されたのか。</p> <p>落札者は過去に実績はあるのか。</p> <p>○建設コンサルタント業務等 一般競争（政府調達協定対象外） [祝園（6）火薬庫新設等土木その他設計]</p> <p>1者応札となった理由は何か。</p> <p>高落札率となった理由は何か。</p> <p>今回は共同体としての参加であるが、個々の構成員としてこれまでの実績はいかがか。</p>	<p>国土交通省の官庁施設の設計業務等積算基準に基づき積算している。</p> <p>20年前に1度実績がある。</p> <p>本設計業務は火薬庫の新設という特殊な施設であり、設計事務所各々の実績も少ないことから1者応札となったものと思料する。</p> <p>予定価格超過により、金額の乖離のある項目の積算の考え方について補足説明を重ね、3回目の入札で落札となった結果、高落札率になったものである。</p> <p>個々の構成員は実績のある者である。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義案件		0件	(審議概要) なし
工 事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
		意見・質問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		なし	なし
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について		
審議概要	順位傾向の分析、落札率・応札率の分析等を行った資料を委員に配布	
	意見・質問	回 答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回答）
該当事案なし

令和6年度 第4回 近畿中部防衛局入札監視委員会審議概要

近畿中部防衛局

開催日及び場所	令和7年3月11日（火） 大阪合同庁舎2号館 4階 共用会議室 I
委員	小原 正敏（弁護士） 北岡 慎太郎（公認会計士） 奥 和義（元大学教授） 山本 貴士（大学院教授） 笠原 宏（大学教授）

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和6年1月1日 ～ 令和6年12月31日	
審議対象件数	近畿中部防衛局管内の航空自衛隊 6, 173件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	6件	（審議概要） 入札の状況について
一般競争	4件	
公募型指名競争	0件	
企画競争	0件	
随意契約	2件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出案件】</p> <p>【第2補給処】</p> <p>○一般競争</p> <p>【特別高圧変電設備等点検業務】</p> <p>1者応札の理由は何か。</p> <p>過去に類似の契約実績はあったのか。また、実績があればその時には複数の応札者はいたのか。</p> <p>落札率が高いのは、標準資料と一部業者調査価格を併用したためか。</p> <p>市場調査価格を応札業者以外の他の業者には依頼したのか。</p>	<p>声掛けを行った他2者については、多忙のため対応困難ということで控えられたことからと料する。</p> <p>同様の内容については毎年行っており、昨年は本契約業者の他に1者の応札者がいた。</p> <p>貴意のとおり。</p> <p>入札の案内と同時に他2者にも価格調査の依頼をしていたが、業務の都合により協力を得られなかった。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【第2補給処】 ○一般競争 【掛時計外387品目】</p> <p>1 者応札の理由は何か。</p> <p>納期までの期間が短いように感じるが、もう少し期間をとる方が業者も都合をつけやすく応札者が増えると思われ、今後の調達では入札時期についての検討はいかがか。</p> <p>【第1輸送航空隊】 ○一般競争 【電気の需給】</p> <p>仕様書において、再生可能エネルギー比率を100%とされているが、どのように確認するのか。</p> <p>裾切り基準とはどのようなものか。</p> <p>【第1輸送航空隊】 ○一般競争 【一般廃棄物収集運搬処分（運搬外）】</p> <p>2 者の参加となっているが、例年の参加状況はいかがか。</p> <p>履行期間が5月22日からとなっているが、年度当初からの履行ではないのはなぜか。</p> <p>市場調査価格の比較表では処分単価の一部について、単価が異なる要因は何が考えられるか。</p>	<p>応札者が他に2、3者の参加が見込まれる内容であり、本件でも過去実績のある3者に対し声掛けを行ったが、他に落札した契約が多く入札への参加を控えられたためである。</p> <p>本入札は4半期ごとの計画調達のうち1～3月の調達にあたり、入札準備及び公告期間を考慮すると、この時期となりやむを得なかった。貴意のとおり、今後は早期の調達要求及び入札を検討していく予定である。</p> <p>入札に先立ち、特定電源割当証明書及び特定電源割当計画書を業者に提出させて確認を実施している。</p> <p>二酸化炭素の排出係数等の数値の区分に応じ評価を行う基準である。</p> <p>3者程度の参加があるが、今回は2者の参加となった。</p> <p>隊員による草刈り作業等の進捗から、運搬及び処分を依頼する時期を想定し、履行期間を設定したためである。</p> <p>処分については、自治体等の処分場へ搬出されることから、処分単価は定められており、業者が単</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【第2補給処】 ○随意契約 [F-2型航空機の複合材関連部位解体及び処分]</p> <p>市場調査価格と契約額に開きがあるのはなぜか。</p> <p>本件は本契約業者のみがライセンスを持っているということで間違いないか。</p> <p>岐阜基地から処分を行う場所までは近いのか。</p> <p>【第6航空団】 ○随意契約 [仮設トイレ汲取り清掃]</p> <p>市場調査価格と見積価格に開きがあるのはなぜか。</p> <p>相手方は地域で実績のある業者なのか。</p> <p>契約書に記載の特約条項とは何か。</p>	<p>価に経費等を加算し、当該単価になったものと思料する。</p> <p>市場調査価格時の運搬費の算出において、日本全国任意の場所からとしていたが、実際の運搬経路は岐阜基地から愛知県西春日井郡の相手方施設までであるためである。</p> <p>貴意のとおり。</p> <p>近傍の処分場で処分するものと思料する。</p> <p>当初、市場調査価格の提出を受け、別途見積の提出の際には輪島分屯基地や七尾港までの燃料費について、震災対応により小松市内の単価と同額に調整されたためである。</p> <p>小松市の許可を受けた2者のうち1者である。</p> <p>ビジネスと人権に関する労働条件や人権侵害防止の条項で、現在は標準契約条項に反映されている。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし</p>	